

湿ったゴミに効力 新焼却炉2機種

DAITO

焼却炉メーカーのDAITO(株)(愛知県瀬戸市、井上滋樹社長)はこのほど、乾湿両用焼却炉の「YGRモデル」と「YPIIモデル」を発売した。

「YGR」はハイグレードモデルで、燃えにくい湿った焼却物(生ゴミなど)を乾いた焼却物(木くずなど)と合わせて燃やすこと



で、補助燃料の大幅な低減を実現する。

「YPII」はスタンダードモデルで、既存の「MDPII」をベースに、燃えにくい湿った焼却物を「旋回燃焼技術」により、効率良く焼却する。

今回発売の2機種と昨秋に発売した「YSP」を合わせた3機種

のラインアップにより、幅広いニーズへ対応していく。行政への届出が不要(条例により一部届出が必要な自治体あり)で、法規制による焼却炉の構造基準に適合。

れば同社が責任を負う「構造基準適合保証」を付加している。

「YGR」の仕様は「YGR・600」型が焼却能力16^キ時、火床面積0・42平方^キ、一次燃焼室容積290^リ、価格480万円(税別、施工費別)。

「YPII」は「YPII・400」が焼却能力25^キ時、火床面積0・4平方^キ、一次燃焼室容積470^リ、価格220万円(同)。

初年度は「YGR」20台、「YPII」40台の販売目標を掲げる。

☎0120・21・3136へ。